

2011/1 ブータン GLOF 衛星班会合 議事録

- ・日 時:2011/1/31(月) 10:30-17:40
- ・場 所:RESTEC 本社 7F 第三会議室
- ・参加者(敬称略):衛星班 浮田, 山之口, 奈良間, 河本, 田殿
プロセス班 永井

議事内容

1. 今年度の活動状況

- ・2010 年度活動状況, 2010/9-10 月現地調査(田殿, 10:40-11:10)
 - 地表面反射率の計測結果の使い方
 - 氷河湖の色の違いの検証に使いたい
 - 放射計の地上校正結果を反映して計測値をまとめる
 - 奈良間論文で使えるかどうか
 - 2011 年度現地調査前にデータを確認の上計測方法等へ反映する
- ・中間評価の概要報告(田殿)
- ・衛星データ整備状況(河本, 11:10-11:30)
 - 進捗管理表:リスト shp に誤字があるため修正する
 - 緑が山本さん, 精査必要
 - ブータン全土パンシャープン, ポスター作成(河本, 3/8 まで, どうしても抜けるところは AVNIR-2 で埋める)
- ・氷河湖インベントリ整備状況(奈良間, 11:30-12:30)
 - ピンク:未抽出の氷河湖, AVNIR-2 ベース
 - パンシャープンで抜けと中途半端なものが結構ある
 - AVNIR-2 ベースで氷河湖のみ精査, パンシャープンと重ねて更新
 - サンプル公開は Mongde Chu を対象とする
 - 抜けている氷河湖は AVNIR-2 ベースで取得, 追加(奈良間)
 - ベースマップは AVNIR-2 モザイク+shp
 - シーケンシャル No は流域名_subbasin_### (ex. Ma_B_001 とか)
 - 岩田先生へ公開前に事前確認(奈良間)
 - ICIMOD_ID, 矢吹ポリゴンデータに入っているか, なければ矢吹さんに確認(奈良間)
 - インベントリに“sample”を入れる
 - 暫定公開情報:予定通り 2/25(金)プレス発表を目標
 - ベースマップ, shp file(奈良間, 2/15(火))
 - shp を使った統計値算出+レポート(浮田, 2/20(日))
 - Readme ドキュメント, プレス発表文案(田殿, 2/20(日))
 - AVNIR-2 ブータン全域モザイク画像も入れる
 - AG 論文を参考文献(Vol.58?)
 - ユーザからのフィードバック, 質問対応, PoC:専用 ML を一つ準備する(田殿)
 - 問合せが多ければ将来的には FAQ も作るかも

- ICIMOD がいう危険度評価条件を再確認結果, AVNIR-2 との比較結果: 拡大 4, 変化なし 8, 縮小 4
- 次の論文に向けて
 - 2000 年以降の 24 の氷河湖発達履歴の提示(CORONA or Hexagon を追加)
 - 地形環境の再評価
 - 急速に発達する氷河湖の再提示
 - 危険度を再評価するのではなく, 現状報告にとどめる
 - ICIMOD は 2011 年にインベントリ改訂版を出す予定
 - 目標タイムライン
 - 解析終了(4/E)
 - 文章完成(5/E)
 - Journal of Glaciology ?
- インド氷河湖調査事例紹介(15:50-16:05)
 - ドムカル谷
- AG 論文内容と今後の流れ(浮田, 14:00-14:35)
 - ALOS インベントリと地上 GPS(後処理したまま)の誤差 9m(オフセット), 6.5m(標準偏差)
 - ブータンとクンブ地方の氷河湖集中地帯の分布を比較すると東西の地域特性が見えるかもしれない
 - 今後の論文のテーマ
 - デブリの空間分布
- ヒマラヤ氷河インベントリ進捗(永井, 14:35-15:20)
 - AVNIR-2 ベース, PRISM, GoogleEarth, ASTER GDEM 参照, ASTER NDSI
 - 氷河本体, 氷河デブリ域, 補足域に分けてマッピング
 - クーラ・カンリ 100 個, ブータン全域 1,000 個
 - クロスチェック: 奈良間さんに依頼, Landsat ベースでチェック, 怪しい氷河にチェック
 - 4 月 EGU の発表に氷河湖インベントリ暫定公開情報も入れる. ネタは渡す(田殿, 浮田)
 - 第一弾公開について
 - 名前の付け方, 氷河湖との関連付けを意識する
 - 最初的一本論文を先にまとめた方がよいのでは(ex. ブータンでまとめる)
 - 公開については引き続き検討する(本プロジェクトの成果の位置付け?)
- 3 月フォローアップ研修, JCC, SWS に関する調整(山之口, 15:20-15:40)
 - 3/10-13 フォローアップ研修: 内容は昨年度復習+新規
 - 3/14-15 JCC: 衛星班 2010 年度活動報告, 2011 年度計画(浮田(3/14 午前ティンブー着), 山之口, 田殿)
 - SWS: 山之口, 富山, 浮田
 - 降水データをもらってくる. 年輪解析にも必要
 - 依田さんからの連絡メールを浮田さんに転送する(山之口)

2. 来年度の計画と作業分担

- 2011 年現地調査(Chubda Tsho)について(山之口)
 - 5/4-20 の予定 ICIMOD 3 湖
 - 5/10-13 PRISM RS156, +1.2: 2011/5/21; AVNIR-2 同期の可能性確認(河本, 田殿)

・氷河湖インベントリ作成

- AVNIR-2 ベース氷河湖 shp そろえ, これを過去衛星に重ねてポリゴン取る(山本さん, 4 月以降)
- 拡大履歴: ブータン過去データ(Hexagon(過去 GLOF, ICIMOD24, ブータン北部全域)(永井(前処理), RESTEC(ORI)), JERS-1, SPOT, Landsat)を優先
- 場所: ネパール・クンブ, カンチェンジュンガ(東ヒマラヤ地域, チベット側よりも)を第二優先
 - ネパール AVNIR-2/ORI, PRISM ORI/DSM 処理済みカバレッジ確認(河本)
 - 浮田 PI 枠で注文するか? (永井)
- DGM メンバーにも協力してもらうよう働き掛ける(山之口, 3 月に相談)
- 2012 年度科研費申請するか?(2011 年 11 月頃?)
- 降水データを含めた解析

3. その他

- ・ICIMOD, 現地関連機関等との付き合いや対応をどうするか今後検討
 - DGM の現地調査同行者, 解析担当者などを共著に入れる
 - ICIMOD デオラジ氏を次の論文の共著に入ってもらうか?
- ・Tshojo GLOF 解析(山之口, 15:40-15:50)
 - Int. J. Remote Sensing の Letter かどこか査読が早い雑誌に投稿
- ・JpGU(5/22-27 幕張, 2/4(金)申込締切)
 - Thojo GLOF(山之口), インベントリ整備と公開(奈良間), AG 論文内容(浮田)(予定)
- ・DGM 機関誌(2 月中旬締切)
- ・Global Environ. Research(2011/12 締切)投稿
- ・JICA アルゼンチン(マリアーノ案件)
 - JICA アルゼンチン事務所に再確認(浮田)

以上